

# 事業承継トレンド

2025/2/15作成



# 「味を引き継ぎたい」倒産相次ぐ…飲食店の後継者不足、マッチングサイトで事業承継も

## 内容

### 後継者不足による飲食店の存続問題と解決策

#### ❖ 後継者不足が深刻化

- 「三幸苑」（横浜市）
  - 先代の味を守るため、中国出身のリン店長が継承
  - マンツーマンの厳しい指導を経て味を再現
  - 常連客も「変わらない味」と高評価
- 「博多日和」（東京・目黒区）
  - 63歳の店主が後継者を探すも未定
  - 「味だけでなく、お客様との関係も大切」と継承を希望

#### ❖ 後継者不足による倒産増加

- 2013年：234件 → 2024年：463件（過去最多）

#### ❖ 解決策：事業承継マッチングサービス「relay」

- 事業者のメリット：後継者問題解決、地域経済維持
- 後継者のメリット：初期費用抑制、経営ノウハウ継承
- 承継方法の選択肢：全事業・店舗のみ・設備のみ・技術のみ

#### ❖ 地域経済の維持に貢献

- 成功例：「山荘わたり」（長野県）  
→ マッチングを通じ地方移住者が事業継承
- 行政・民間のマッチングイベントも増加中

 **事業承継が進めば、地域経済や文化も守られる！**

記事URL

<https://news.yahoo.co.jp/articles/333b00971018eceed5654d315c9d78d577d008d1?page=1>

# 後継者を確保できている農家はわずか2割 注目される「第三者承継」とは

## 内容

### 農業の後継者不足と「第三者承継」の拡大

#### ❖ 農業の高齢化と後継者不足

- 65歳以上の農家が増加、後継者確保は2割のみ
- 親族承継が減少し、第三者への承継が急増

#### ❖ 宮崎市の「事業承継マッチングツアー」

- 目的：未経験者が農業を学び、継承する機会を提供
- 主催：「ライトライト」と宮崎市が業務提携

#### ❖ 事業承継のメリット

- ✓ 農地・設備を低コストで取得可能（新設費用の1.5倍高騰）
- ✓ 栽培技術・ノウハウを継承 → 早期の経営安定
- ✓ 農園を守り、地域農業を維持

#### ❖ 事業承継の成功事例

- 矢野ミニトマト農園（後継者募集中）  
娘は継ぐ意思なし → 未経験者に継承を希望
- 大田原さん（元県庁職員）  
農業用ハウスを承継し、新規就農（カカオ・バナナ・イチゴ生産）  
新設費用の10分の1でハウス購入 → 参入ハードルが大幅に低減
- 岡島さん（パイア・マンゴー農園）  
土地・ハウス・機材を丸ごと承継  
「ゼロからよりも、承継があったのは本当にありがたかった」

 「第三者承継」の拡大が、農業の未来を支える！

記事URL

<https://news.yahoo.co.jp/articles/809a8fd6e18b563d0320f987f8d066faecf6bbcd>

# 進む高齢化、進まない交代 2024年「経営者の病気、死亡」倒産は初の300件超え

## 内容

### 経営者の高齢化と「病気・死亡」による倒産の増加

#### ❖ 倒産件数が過去最多を更新

- 2024年の倒産件数：316件（前年比+13.7%）
- 全倒産に占める割合：1%台 → 近年は3%台に上昇

#### ❖ 社長の高齢化がリスク要因

- 2023年の社長の平均年齢：60.5歳（33年連続で上昇）
- 50歳以上の社長の割合：2017年77.2% → 2023年81.0%
- 社長交代率：3.8%（低水準で推移）

#### ❖ 事業承継の遅れが深刻

- 70代社長の後継者不在率：28.5%
- 80代以上の後継者不在率：23.2%
- 高齢になるほど事業承継の計画を中止する傾向

#### ❖ 事業承継の早期準備がカギ

- 中小企業庁のガイドライン：「60歳頃には事業承継準備を開始」
- 準備の遅れ＝倒産リスク増大 → 今後も倒産増加の見込み

 **早期の事業承継準備が、企業存続のカギ！**

記事URL

<https://news.yahoo.co.jp/articles/c1c860e2767e48e58b80f672e38d41b67ede5957>

# 後継者不在の企業が倒産・廃業なら…熊本県で2万人強の雇用消失 九州経済調査協会が試算

## 内容

### 後継者不在による経済的損失と必要な対策

#### ❖ 事業承継未実施による影響（九州経済調査協会試算）

- 熊本県：2.1万人の雇用喪失、1500億円の付加価値損失
- 九州9県（沖縄・山口含む）：19万人の雇用喪失、1.5兆円の付加価値損失

#### ❖ 県別の影響（雇用喪失数・付加価値損失額）

- 福岡：7.2万人・6860億円（最大）
- 熊本：2.1万人・1500億円
- 山口：1.8万人・1640億円

#### ❖ 熊本県の特別なリスク要因

- ✓ 半導体産業の集積地 → 業績悪化・人手不足による倒産の懸念

#### ❖ 必要な対策

- ✓ M&Aや事業承継の推進 → 企業存続と地域経済の維持
- ✓ 再就職・リスキリング支援 → 生産性向上と労働力の有効活用

 **確実な事業承継と労働支援が、地域経済を守るカギ！**

記事URL

<https://news.yahoo.co.jp/articles/c7b0c39f89ed23a4c78d16cff942c0bc7837713e>

# 東京郊外で愛された小さな洋菓子店が閉店、 それを継いだのは「全くの畑違い」の小さなゼネコンだった

## 内容

### 建設会社が洋菓子店を継承した理由と挑戦

#### ❖ 「金澤建設株式会社」の歴史と事業承継

- 1945年創業：土木・建築を手がける小規模ゼネコン
- 3代目社長 金澤貴史氏（2017年に父から承継）

#### ❖ 異業種参入の壁と克服

- ✓ 店舗運営・販売マニュアルを整備（未経験者でも対応可能に）
- ✓ レシピ共有を徹底し、品質の均一化を実現（業界慣習の壁を突破）
- ✓ 異業種メンバーだからこそ「自由な発想」で商品開発

#### ❖ 異業種の「洋菓子店」を継承した理由

- 地元で27年間愛された洋菓子店が閉店決定（後継者不在・バター不足）
- 「お菓子を残したい」という思いから、店主の勧めで継承を決意
- 社内の賛同を得て「菓子工房ビルドルセ」を開業（2015年）

 「地域の味」を守るため、事業承継の新たな形を実践！

記事URL

<https://news.yahoo.co.jp/articles/7b806b9844657f6bcb3316ed8551075db801d550>

# 「抵抗感が強かった」事業承継の話題

## “プッシュ型”の支援活動強化で成果「向こうから声がかかるようになった」

### 内容

### 熊本県の「プッシュ型」事業承継支援の成果

#### ❖ 中小企業の高齢化と後継者不足が深刻化

- 熊本県の商工会アンケート（2022年）：63%が後継者未定
- 65歳以上の経営者987社を重点支援対象に

#### ❖ 商工会連合会の「プッシュ型」支援策

- ✓ 特任経営指導員を増員（2019年度6人 → 2020年度11人）
- ✓ 経営者への積極的な働きかけ（相談を待たないアプローチ）
- ✓ 第三者承継のマッチングを強化

#### ❖ 成果：第三者承継の成立件数が大幅増

- 2019～2022年度：年間1桁台  
→ 2023年度：20件、2024年度（1月まで）：17件
- 成功事例の増加で経営者の意識も変化し、相談が増加

#### ❖ 自治体との連携で支援を加速

- ✓ 2023年度から7市町・金融機関と「事業承継連携支援協定」を締結
- ✓ 菊池市が企業評価の診断費用補助を新設
- ✓ 長洲町では銀行・信用金庫と連携し支援体制を強化

 **事業承継支援の拡大が、地域経済・雇用・伝統技術を守るカギ！**

記事URL

<https://news.yahoo.co.jp/articles/7b806b9844657f6bcb3316ed8551075db801d550>

# 2024年の休廃業・解散、過去最多6.9万件 前年比1万件の大幅増

## 内容

### 2024年の休廃業・解散の動向と今後の課題

#### ❖ 休廃業・解散が過去最多を更新

- 2024年の休廃業・解散件数：6万9019件（前年比+16.8%）
- 雇用喪失数：8万7003人（前年比+9000人）
- 消失した売上高：2兆9493億円

#### ❖ 休廃業企業の特徴

- 「資産超過型」休廃業：65.1%（2016年以降で最高）
- 「黒字」休廃業：51.1%（2016年以降で最低）
- → 業績悪化で事業継続困難となった企業が増加

#### ❖ 経営者の高齢化と休廃業の関係

- 休廃業・解散時の経営者の平均年齢：71.3歳（過去最高）
- 70代・80代以上の経営者による休廃業が6割超

#### ❖ 都道府県別の休廃業数（上位）

1. 東京都：1万5126件（全国唯一の1万件超）
  2. 神奈川県：4416件
  3. 大阪府：4400件
  4. 愛知県：3886件
- 最も増加率が高い県：秋田県（前年比+58.4%）

#### ❖ 今後の対策と課題

- ✓ 「前向きな廃業」の促進（M&Aや事業承継の活用）
- ✓ サプライチェーン断絶による連鎖廃業の防止策
- ✓ 「自力での事業継続」か「円満な廃業」か、経営判断の重要性

 **事業承継やM&Aを活用した「計画的な廃業」が求められる！**

記事URL

<https://news.yahoo.co.jp/articles/9d024798b9f362fff53b8dcfb430aaa15921139a>